

オープンバッジについて

本学では、2023年度から、一般財団法人オープンバッジ・ネットワークが発行するオープンバッジを導入しています。

(1)発行対象

対象者：本学の正規課程に在学中の者（非正規生は対象外）

対象プログラム：特別教育プログラム等

(2)申請方法

プログラム修了者のうち、希望者に対し発行しています。プログラム担当部局より希望の有無についての照会があるので、**希望者は担当部局に希望の有無を伝えてください。**発行までの手続きについては、スライド2以降をご参照願います。

★オープンバッジとは

オープンバッジとは、獲得した知識やスキルを証明する、国際技術標準規格のデジタル証明書です。ブロックチェーン技術を取り入れており、偽造や改ざんが困難であることから、信頼性の高い証明書として国内外の大学や企業等で普及が進んでいます。

オープンバッジは1クリックで簡単に各種SNSへの投稿や、画像のダウンロードが可能です。SNSへ投稿したり、ダウンロードした画像をメール署名欄や履歴書に貼り付けたりすることで、自身の知識やスキルをアピールしましょう。

【オープンバッジの詳細情報】

一般財団法人オープンバッジ・ネットワークHP <https://www.openbadge.or.jp/>

オープンバッジウォレットのご利用ガイドならびに受領方法等を説明した動画 https://www.netlearning.co.jp/guidance/ob_wallet/jp/help.html

【受領・内容確認方法等に関するご質問】

オープンバッジ受領、内容確認方法、アカウント作成方法等に関するご質問は、以下の問い合わせフォームよりお問い合わせください（提供元：株式会社LecoS）

https://www.lecos.co.jp/contact_recipient/

オープンバッジ発行から受領完了までの流れ

★各種案内メールが **OpenBadge <noreply_openbadge@netlearning.co.jp>**より **office365 : Outlook (～@shizuoka.ac.jpのメールアドレス)**に届きます。(メールの転送設定をしている場合は、転送先のアドレスへ上記案内が届きます。)

受信拒否設定等しないようお願いいたします。

★オープンバッジは、**卒業月の月末までに受領しなかった場合失効となります。**メールを受信次第、受領手続きを行ってください。

バッジ発行

プログラムの修了者に、オープンバッジを発行します。

①メール1通目
受信

ご登録のメールアドレスに「**オープンバッジ授与のお知らせ**」というタイトルのメールが届きます。

メールを受け取った人は、メール本文にある **受領手続きをはじめる** ボタンをクリックして、「②ウォレットアカウント作成」を行ってください。(スライド3 -STEP1)

②ウォレット
アカウント作成

はじめてオープンバッジを受領する場合は、オープンバッジを保管する「**オープンバッジウォレット**」のアカウント登録が必要になります。「オープンバッジウォレットアカウント」登録には、「**氏名**」と「**パスワード**」が必要です。(スライド3 -STEP2・STEP3)
登録完了すると、オープンバッジウォレットにログインできます。(スライド3 -STEP4)
※2個目以降は、各自のオープンバッジウォレットから未受領バッジを確認及び受領できます。

③メール2通目
受信

①の後、通常、数時間～1日後に「**オープンバッジ発行完了のお知らせ**」というタイトルのメールが届きます。オープンバッジウォレットにログインして(スライド3 -STEP4)、受領したオープンバッジをご確認ください。

オープンバッジ
受領完了

メールの受信から「オープンバッジウォレット」アカウント登録まで

STEP1 ボタンをクリック

オープンバッジ授与のお知らせ

OpenBadge <noreply_openbadge@netlearning.co.jp>

当メールは、一般財団法人オープンバッジ・ネットワークからのオープンバッジ授与に関するお知らせをするものです。

【受領手続きをはじめめる】ボタンをクリックして、14日以内にバッジを受け取ってください。

一般財団法人オープンバッジ・ネットワークよりオープンバッジが授与されました。

このオープンバッジは、ブロックチェーン技術を取り入れた、改ざんを防ぐ強固な証明書です。



テストバッジ

1.オープンバッジの受領方法

※受領にはオープンバッジウォレットのサービス利用登録が

受領手続きをはじめめる

クリック

①受領手続き開始

上記の【受領手続きをはじめめる】ボタンを、本メールの送信日より**14日以内**にクリックしてください。受領手続き(ブロックチェーンへの書き込み)が始まります。

STEP2 アカウント登録

アカウント登録

オープンバッジサービスをはじめご利用の方は、ご自身のオープンバッジを個人で管理するためのLecoSアカウントの登録が必要です。下記の項目を入力し、利用規約に同意のうえ、確認ボタンをクリックしてください。登録されたメールアドレスがLecoSのユーザーIDになります。
※ *の項目は入力必須です。

fabibibu@cream.pink

名 (例) 太郎 *

姓 (例) 山田 *

パスワード *

パスワード(確認用) *

株式会社LecoSの利用規約に同意する。

[利用規約はこちらをご覧ください。](#)

確認

すでにLecoSアカウントをお持ちの方は [こちらからログイン](#)

「氏名」と「パスワード」を入力

STEP3 アカウント認証

Subject: オープンバッジサービス仮登録のお知らせ

オープンバッジウォレットにアカウントをご登録いただき、ありがとうございます。
以下のメールアドレスにお間違いがなければ、【登録完了】ボタンをクリックしてください。

登録完了

クリック

アカウントの登録を完了させるには、本メール送信から24時間以内に、【登録完了】ボタンをクリックしてください。

上記指定時間を過ぎた場合は、メール件名「オープンバッジ授与のお知らせ」から再度操作をやり直してください。

※ 当メール内容にお心当たりのない方は、メールを破棄いただけますようお願い申し上げます。

※ 当メールは、配信専用の自動配信システムより送信しています。お問い合わせに関しましては、以下に記載されている問い合わせフォームからご連絡ください。
当メールアドレスへ返信いただいても回答いたしかねますので、予めご了承ください。

STEP4 ログイン

LecoS

ログイン

LecoSのアカウントを入力してください。

メールアドレスを入力

ログイン状態を保持する

次へ

オープンバッジウォレットについて

オープンバッジウォレットとは、バッジ保有者がウェブ上でバッジをためておく入れ物のことです。

ウォレットにログインすると、以下のサービスが利用可能です。

- ・受領したバッジを一覧で管理
- ・バッジを外部（第三者）へ公開
- ・バッジをSNS等で共有

オープンバッジウォレット画面イメージ ※こちらに掲載の各種オープンバッジはサンプルイメージです

The screenshot shows the LecoS Open Badge Wallet interface. At the top, there is a blue header with the LecoS logo and navigation icons. Below the header, the title "バッジ一覧 (5)" is displayed. To the right of the title are two buttons: "バッジインポート" and "公開ページURL". The main content area contains five badge cards, each with a unique design and text:

- Badge 1:** Data Scientist (データサイエンティスト) スペシャリスト 1級. Issued by DXスキル推進協会. Valid until 2023/09/11. Public toggle is off.
- Badge 2:** Data Scientist (データサイエンティスト) スペシャリスト 2級. Issued by DXスキル推進協会. Valid until 2024/09/15. Public toggle is off.
- Badge 3:** Data Scientist (データサイエンティスト) スペシャリスト 3級. Issued by DXスキル推進協会. Valid until 2025/07/18. Public toggle is on.
- Badge 4:** クラウドプロ 2級. Issued by クラウド検定協会. Valid until 2023/04/06. Public toggle is on.
- Badge 5:** VOLUNTEER (ボランティア) ボランティア参加証. Issued by ボランティアプロジェクト推進委員会. Valid until 2025/10/20. Public toggle is on.

バッジをクリックすると詳細が表示されます。

The screenshot shows the detailed view of a badge for the "数理データサイエンス教育プログラム". The interface includes a blue header with a home icon and settings icon. Below the header, the title "数理データサイエンス教育プログラム" is displayed, followed by a "編集" button. The main content area is divided into several sections:

- 説明:** 静岡大学では、全学教育科目において「数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム」が作成した「数理・データサイエンス・AI（リテラシーレベル）モデルカリキュラム」にもとづく教育プログラムを設置しています。教育プログラムは、全学ですべての学生に必修科目として提供されている「数理・データサイエンス入門」と「情報処理・データサイエンス演習」の2科目で構成されています。本教育プログラムは、文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度（リテラシーレベル）」に認定されています。
- 取得条件:** 全学教育科目 教養基礎科目 数理データサイエンス 必修2科目 「数理データサイエンス入門」1単位 「情報処理・数理データサイエンス演習」2単位
- 知識・スキル:** 数理データサイエンスの基本的な考え方・統計学の基礎知識・情報技術の基礎的な知識
数理データサイエンスの必要性を理解し、将来社会で数理データサイエンスの活用性の理解することができる
- 発行者:** 国立大学法人静岡大学
- 作成日:** 2023/04/14

地域づくり特別教育プログラム

[編集](#)

発行者

国立大学法人静岡大学



作成日

2024/02/02

説明

静岡大学では、学生の所属学部や学科等における専門性の視点から、地域課題の解決に取り組む人材の育成を目的とした「地域づくり特別教育プログラム」を設置しています。講義では、地域課題の解決に資する様々なアプローチを習得する専門科目群とともに、実践的な調査手法や実施体制の組織論等を学びます。実習では、活動内容の異なる複数のフィールドワーク協力団体のもと、実際に展開している活動に自らを置くことで、計画力や自己管理能力、社会性など、実社会に必要な地域課題解決能力を修得していきます。

取得条件

必要単位数 14単位の修得・選択必修【1】（概論・課題発見）2単位・選択必修【2】（調査法等）2単位・選択必修【3】（学外実践）2単位・選択（専門性）8単位以上

知識・スキル

地域課題の解決に資する様々なアプローチ

実践的な調査手法や実施体制の組織論

計画力や自己管理能力、社会性など、実社会に必要な地域課題解決能力

静岡大学防災マイスター

[編集](#)

発行者

国立大学法人静岡大学



作成日

2024/02/02

説明

静岡大学防災マイスターは、一定レベルの防災知識を備えた学生を養成して社会に送り出すために2011年度に立ち上げられた。本制度では、静岡県でとりわけ危惧される南海トラフ地震をはじめとする自然災害に対する科学的な知識を有し、それに基づいて災害時に自己や他者の生命と災害後の生活を守る上で有用な最低限の防災知識・スキルを獲得することを目標とする。また、教育学部においては、それを学校安全の推進に活用できる能力を獲得することを目標としている。本制度は、防災総合センターが中心となり、所定の科目を履修し授与を申請した学生に防災マイスター称号を与えるものであり、静岡キャンパスで先行して実施され、2022年度までに139名が「静岡大学防災マイスター」の称号を得ている。なお、2012年度より称号取得者が一定条件を満たすことによって、静岡県知事認証「静岡県ふじのくに防災マイスター」の称号を取得することが可能になり、2022年度までに130名が称号を得ている。 バッジの形は、防御を示す盾を表し、背景の色調は静岡大学のスクールカラーである。中央は、噴火の恐れのある富士山を表している。

取得条件

履修対象科目のうち、必修科目4単位、選択必修科目4単位以上、選択科目4単位以上の合計12単位以上の取得と、修了レポートの提出・合格が認定条件となる。認定条件を満たしたのち、「静岡大学防災マイスター称号授与申請書」を提出する。

知識・スキル

南海トラフ地震などの自然災害に対する科学的知識を有し、それに基づいた防災知識・スキルを獲得できる。